

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地域に根差した事業活動を通じて雇用の創出に取り組み、地域経済の活性化を図ります。また、企業が直面している人材不足を解消するため、労働市場における正確で透明性のある情報を提供し、必要なスキルを持つ人材のマッチングを支援します。これにより、企業の生産性向上と競争力の強化を実現し、すべてのステークホルダーの利益最大化を目指します。経営においては、客観性と透明性を重視し、コンプライアンスを徹底して信頼性を確保します。また、多様性を尊重し、性別、年齢、国籍、障がいの有無に関わらず、誰もが活躍できる職場環境を整備します。私たちの最終的な目標は、当社に関わるすべての人が豊かで持続可能な人生を送れる社会の実現を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に <input checked="" type="checkbox"/>)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	新たな雇用創出	2023年:50名 2026年:150名
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	顧客企業の生産性向上	2023年:業務効率を5%改善 2026年:業務効率を15%改善
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	事務所等で使用する紙資源の節約とIT化の促進による ペーパーレス化の取り組み	ペーパー使用量の約20%削減 2023年:78,000枚 2026年:62,000枚

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

弊社は、多様な人材の採用やスキルアップを推進し、取引先との連携で業務の効率化や生産性向上を図ります。さらに、地域社会や行政と協力し、地域に根差した雇用創出や多様性の促進を進めていく事で、すべてのステークホルダーと共に持続可能な社会の実現を目指します。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。